

特別展

諏訪信仰と御柱

開催期間／令和4年3月5日(土)～8月21日(日)



御柱絵巻(明治17年筆写 個人蔵)

SCM 諏訪市博物館
Suwa City Museum

〒392-0015 長野県諏訪市中洲171-2

TEL.0266-52-7080 FAX.0266-52-6990

<https://suwacitymuseum.jp> E-mail suwamu@city.suwa.lg.jp

- 開館時間／午前9時～午後5時(入館は4時30分まで)
- 休 館 日／月曜日・祝日の翌日
- 入 館 料／一般310円・小中学生150円(団体20名以上 一般200円・小中学生100円)
諏訪市在住・在学の小中学生は無料。
- 交通案内／JR上諏訪駅よりバス・タクシー利用(バス約30分「上社」下車)、
JR茅野駅よりタクシー利用で約15分、中央道諏訪ICより車で5分



博物館HP



新型コロナウイルス感染症に
関するお願い

- 館内ではマスクの着用をお願いします。
- ご入館とご退館の際には手指消毒を行ってください。
- 発熱のある方、体調のすぐれない方は、ご来館をお控えください。
- ご見学の際は、前後の人と間隔をあけてご覧ください。また、会話はお控えください。
- 感染状況等により臨時休館する場合があります。
- 最新の情報を博物館ホームページでご確認のうえお越しください。

特別展

諏訪信仰と御柱

諏訪地域にみられる信仰や祭りは独特で、その歴史も古いとみられます。とくに諏訪社（現 諏訪大社）に関わる御柱祭（式年造営御柱大祭）や、厳冬の諏訪湖に出現する御神渡りは有名です。また、現在では見られなくなったものや形や様子が変化したものもあります。それら「諏訪にみられる信仰」の一端を知ることができる資料について、当館が所有または収蔵する中世以降の資料を中心に展示します。

主な展示資料

※期間中、展示場面の変更や展示替えを行うことがあります。ご了承ください。

■ 御柱絵巻（明治17年筆写 個人蔵）

■ 大祝諏方家資料（八角級笠・武田信玄書状・信重解状・御渡注進状など）

■ 権祝矢島家資料（上社古絵図・諏訪頼忠書状・騎馬道具など）

■ 擬祝伊藤家資料（御札配布初穂帳など）

■ 御師平林家資料（御玉会御札版木・初穂帳など）

■ 旧御射山遺跡出土品（輸入青磁・かわらけ・銭貨など）

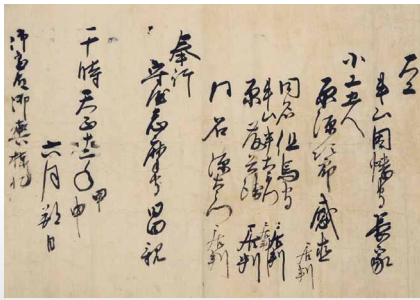
展示解説

月1回開催・申込不要 時間／午後1時30分～2時

3月26日・4月23日・5月28日・6月25日・7月23日・8月20日



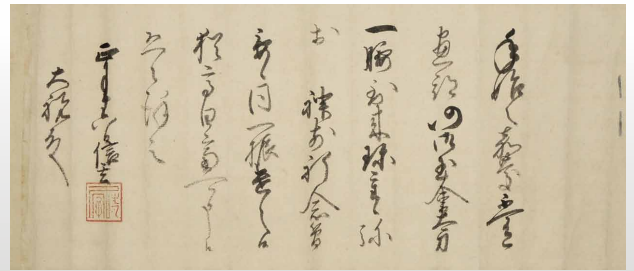
八角級笠（大祝諏方家資料）
御柱祭と御射山祭の時、大祝が着用する八角形の特異な笠。



御宝殿神輿棟札案（天正12年 上社大工棟梁原家資料 寄託）
御柱祭を控え、天正10年に焼失した神輿と宝殿を再造する際の棟札の案文。



騎馬行列道具 挟箱
（権祝矢島家資料 寄託）
御柱祭のうち、里見の際に用いた道具のひとつ。



大祝宛武田信玄書状（大祝諏方家資料）
大祝が年始に御玉会と太刀を送ったことに対する信玄からの礼状。



諏訪社関連御札の版木（御師平林家資料）
御玉会などの御札を諏訪社神職やその御師が発行・配布し、初穂料を集めていた。



御即位万事留帳（天明元年 大祝諏方家資料）
大祝即位時の儀式の手ほどきを記したもの。八角形の小屋で秘事を授かる。



旧御射山遺跡出土の青磁
鎌倉・室町時代に輸入された高級磁器が破片となって出土する。